

市長記者会見

期 日 令和5年10月27日（金）
時 間 午前10時～
場 所 対策室

発表内容

- 1 「日々是新（ヒビ コレ アラタ）」の開催について
(産業政策課)
 - 2 第15回食の国際総合見本市
「フードメッセ in にいがた 2023」の開催について
(食と花の推進課)
 - 3 未来の栄養士が考えた「全部盛り弁当」の販売について
(食と花の推進課)
- ※ 新潟交通株式会社との協定に関する現在の状況について
(まちづくり×バス交通推進チーム)

「日々是新（ヒビ コレ アラタ）」の開催について

日々是新
Connect! Innovate!

- 趣 旨 業種や世代を超えて人材を「コネクト」し、新たな発見や学び、視点を生み出すことで、新潟の「イノベーション」の起点となることを目指すビジネスイベント。
- 会 期 令和5年11月8日（水）・9日（木）午前10時～午後5時
- 会 場 万代島多目的広場 大かま（中央区万代島4-2）
- 内 容 トークセッション 14 枠・45 名以上登壇
展示・体験 63 社・68 ブース（主として DX 関連）
交流会
学生プレゼン・展示
- 来場者 3,000 人見込（オンライン含む）
- 主 催 日々是新 実行委員会

新潟市、新潟商工会議所、(公財)新潟市産業振興財団、(公財)新潟市開発公社、(公財)にいがた産業創造機構、新潟市異業種交流研究会(協)、新潟市ソフトウェア産業協議会、(協)新潟県異業種交流センター、(一社)新潟県中小企業家同友会、新潟県中小企業団体中央会、(株)大光銀行、新潟県信用金庫、新潟県信用保証協会

【お問い合わせ先】

新潟市産業振興財団ビジネス支援センター 事業部長：生浦
電話025-226-0550(直通)

新潟の新しいビジネスイベントがついに始まる！

日々是新

GO *Connect!*
Innovate!

2023.11.8^{WED} - 9^{THU}

万代島多目的広場 大かま

新潟市中央区万代島4番地2

入場 & 講演会参加無料



1

Conference

トークセッション&講演会
14セッション
45名以上登壇

2

Exhibition

展示・体験
63社
68ブース

3

Meetup

交流会
300名規模
エリア最大級

4

Student

学生
Z世代の本音を探る
ピッチ&展示

Special Partner ~ スペシャルパートナー



日々是新イベント詳細は裏面へ⇒

Conference トークセッション&講演会

2023.11.8 WED

地方から
新規事業を生み出し、
日本に新しい刺激を



起業家・投資家・経営者

麻生 要一氏

株式会社アルファドライブ
代表取締役社長 兼 CEO /
株式会社ケノムクリニック
代表取締役 共同経営責任者
(経営・ファイナンス管理) /
株式会社UB Ventures ベン
チャー・パートナー / 株式会
社NewsPicks for Business
代表取締役 / 株式会社
UNIDGE 代表取締役

2023.11.9 THU

14:00~
突き抜けよ！



武蔵野大学
アントレプレナー
シップ学部 学部長

伊藤 羊一氏

Musashino Valley 代表
Voicy/パーソナリティ
アントレプレナーシップを抱き、世
界をより良いものにするために活
動する次世代リーダーを育成するス
ペシャリスト。2021年に武蔵野大学
アントレプレナーシップ学部(武蔵
野EMC)を開設し学部長に就任。

「伝える」を
「伝わる」に変えるには
—プロがたどり着いたシンプルな伝え方の原則



編集家

松永 光弘氏

「編集を世の中に生かす」を
テーマに、出版だけでなく、
企業のブランディングや発
信、サービス開発、教育事業、
地域創生など、さまざまな
シーンで「人、モノ、コトの編
集」に取り組んでいる。20年
あまりにわたって、コミュニ
ケーションやクリエイティブ
に関する書籍を企画・編集。

2023.11.8 WED

- 10:30~ 新潟市DXプラットフォーム #ドローン
- 11:50~ アイセック 木村大地氏ほか #健康経営
- 13:00~ アルファドライブ 麻生要一氏ほか #新規事業
- 14:20~ Peaceberg Style 松本莉緒氏ほか #女性経営者
- 15:20~ BSNアイネット 坂田源彦氏ほか #新潟のポテンシャル
- 17:30~ 交流会

2023.11.9 THU

- 10:30~ NIIGATA XRプロジェクト #XR
- 11:50~ フレーム石川竜太氏ほか #デザイン
- 12:50~ 三条市役所 澤正史氏ほか #地域活性
- 14:00~ 伊藤羊一氏 #アントレプレナーシップ
- supported by 新潟商工会議所
- 15:15~ 編集家 松永光弘氏 #編集の力

※スケジュールは変更になる場合もあります。最新情報はホームページをご覧ください

Exhibition 展示・体験

『日々是新』会場内には
68ブースのほか、交流
ゾーンやドローン、飛
行実演、XRコンテンツ
体験などを特別展示！



最新の出展者一覧はこちらから



Meetup 交流会

11.8 17:30から300人規模の
交流会を開催。クラフトビール
&フードなどのキッチンカーを
楽しみながらビジネス交流を！

新潟大学&
開志専門職大学ほか
「新」を知る
トークセッション

世代や
業界を超えた
300人規模の
大交流会

クラフトビールも
登場！
多種多様な
キッチンカー

<主催>

日々是新実行委員会

新潟市、新潟商工会議所、(公財)新潟市産業振興財団、(公財)新潟市開発公社、(公財)にいがた産業創造機構、新潟市異業種交流研究会(協)、新潟市ソフトウェア産業協議会、(協)新潟県異業種交流センター、(一社)新潟県中小企業家同友会、新潟県中小企業団体中央会、(株)大光銀行、新潟信用金庫、新潟県信用保証協会

<主管>

(株)BSNウェーブ

問い合わせ先

日々是新実行委員会開催事務局 株式会社BSNウェーブ内
TEL 025-211-4433 hibikorearata@bsnwave.com

令和 5 年 1 0 月 2 7 日
新潟市記者発表資料

第 15 回 食の国際総合見本市 「フードメッセ in にいがた 2023」の開催について

- 趣 旨** 新潟を基点にした食の見本市を開催し、食関連事業者の販路拡大や新たなビジネスチャンスを創出する。
また、特別企画「にいがたお米未来展 2023」を開催し、米の魅力の再発見と新たな可能性を発信する。
- 会 期** 令和 5 年 11 月 8 日(水)～10 日(金)
午前 10 時～午後 5 時（最終日は午後 4 時）
※初日（午前 9 時 40 分～）オープニングセレモニー
- 会 場** 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター「展示ホール」
- 対 象** 食や流通関連のビジネスマンや事業者
※業界関係者向けの専門展示会のため
一般の方の来場はできません
- 出展者数** 484事業者（449小間）※10月16日現在
前回比 +80 事業者
（県内出展者 228 者 県外出展者 256 者）
（食品・食材 301 者 機器・器具 126 者 容器・包装、その他 57 者）
- 主 催** フードメッセ in にいがた運営会議・新潟市
（主 管 日本食糧新聞社・㈱新宣・カシヨ(株)・
食と花の世界フォーラム組織委員会）
- そ の 他** 取材をご希望の方は、下記までお問い合わせください。



お問い合わせ先
新潟市食と花の推進課長 吉田
電話：025-226-1841(直通)

■会場レイアウト図



■朱鷺メッセ・万代島駐車場(A~E) 約1,630台収容

駐車場は全6箇所ございます。
※会場付近の駐車場(C・D・E)が満車の場合は、警備員の案内に従って別の駐車場(A・B)をご利用ください。



営業時間: 24時間 / 料金: 最初の1時間無料 / 以降100円/30分 / 1日(入場から24時間) 当たり最大1,500円(税込) ※いずれの駐車場にも身障者用駐車スペースがあります。

会場 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター「展示ホール」

〒950-0078 新潟市中央区万代島6番1号 URL: <http://www.tokimesse.com/>

■アクセスのご案内

- 新潟駅から朱鷺メッセまで
 - JR新潟駅からバスで15分
 - ※(新潟駅万代口バスターミナル3番線新潟交通「朱鷺メッセ」経由 佐渡汽船行き)に乗り車「朱鷺メッセ」バス停下車
 - JR新潟駅万代口からタクシーで5分
 - JR新潟駅万代口から徒歩20分
- 新潟空港から新潟駅まで
 - リムジンバス利用 新潟空港からJR新潟駅南口(約25分)
- 新潟空港から朱鷺メッセまで
 - タクシー利用(約20分)



来場者登録票

●この登録票1枚で1名様が無料でご入場いただけます。 ※切り取らずにお持ちください。

■ご来場前に、下記の項目をすべてご記入ください。■本票に名刺2枚を添えて来場受付へご提出ください。■複数名でご来場を希望される場合は、公式WEBサイトより事前登録をお願いします。

Q1. 該当する業種をお選びください。

- 小売・通販(スーパー) デパート CVS 食品関連の専門店 生協 食品を扱う通販
- 食品会社・食品卸売 中食 給食 和洋菓子店・ベーカリー・カフェ
- 外食(飲食店) 宿泊施設 レジャー関連 冠婚葬祭
- 食品・菓子・パンメーカー 農畜水産業 食品機械・厨房機器
- 包材・容器 官公庁・団体 PRESS その他()

※その他にチェックを付けた場合、必ず詳細を記載してください。

Q2. 製品の仕入・購入について

- 決定の権限を持っている 決定について影響力を持っている 一切関与しない

Q3. ご来場の主な目的は?

- 新規取引先の開拓 新しい商材を探し 既存取引先との商談 次回出展検討のため
- セミナー・聴講 業界動向・情報の収集 研修・見学 その他()

Q4. 「フードメッセ in いがた」をどちらでお知りになりましたか?
該当するものをすべて選んでください。

- 事務局からのダイレクトメール 出展企業等からの案内 公式WEBサイトから
- インターネット検索エンジンから 新聞・雑誌を見て(媒体名:)
- その他()

個人情報の取り扱いについて 上記に記入いただいた内容は、運営事務局および日本食糧新聞社の個人情報保護方針に則り、次回開催等のご案内に利用させていただきます。 希望されない方は右にチェックを入れてください。

法人名		
部署	役職	
お名前		
住所	(〒)	
TEL		
E-mail		

名刺添付可

フードメッセ in いがた 運営事務局(株)日本食糧新聞社内

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-14-4 ヤブ原ビル6F (株)日本食糧新聞社 ビジネスサポート本部
TEL.03-3537-1077(お問い合わせ受付時間 平日9:30~17:30)
E-mail: contact@foodmesse.jp <https://foodmesse.jp>

第15回 食の国際総合見本市

FOODMESSE in NIGATA
in いがた2023

2023年 11月8日(水)▶10日(金) 10:00~17:00 ※最終日は16:00閉場
朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター「展示ホール」

※業界関係者向けの商談会です。一般の方はご入場いただけません。

ご招待状

発行元

- 同時開催 第10回 いがた6次化フェア2023
- 第8回 6次化大賞 (主催:日本食糧新聞社)
- 「フードメッセ in いがた」開催15周年記念
- 特別企画 いがたお米未来展2023

- 主催: フードメッセ in いがた運営会議・新潟市
- 主管: 株日本食糧新聞社・株新宣・カシヨ株・食と花の世界フォーラム組織委員会
- 後援: 農林水産省 / 外務省 / 駐新潟大韓民国総領事館 / 中華人民共和国駐新潟総領事館
独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)新潟貿易情報センター / 公益社団法人新潟県栄養士会
一般社団法人全日本司厨士協会新潟県本部 / 一般社団法人新潟県商工会議所連合会
新潟県商工会連合会 / 一般社団法人新潟県調理師会 / 新潟市食品衛生協会
新潟市食品衛生指導員協議会 / 新潟市旅館ホテル協同組合 / 株式会社日本政策金融公庫 新潟支店
株式会社第四北越銀行 / 株式会社大光銀行 / 新潟県信用保証協会 / BSN新潟放送
NST新潟総合テレビ / TeNYテレビ新潟 / UX新潟テレビ21 (順不同)
- 特別協賛: 株式会社ブルボン、亀田製菓株式会社、JAグループ新潟、株式会社新潟メッセ
- 協賛: 亀田郷土地改良区 / 株式会社新潟クボタ / 一正蒲鉾株式会社 / 新潟かがやき農業協同組合 / 株式会社大光銀行
株式会社第四北越銀行 / 公益財団法人新潟観光コンベンション協会 / 新潟経済同友会
新潟商工会議所 / 亀田商工会議所 / 株式会社サンプラスト三笠 / 新潟食料農業大学 / 新潟信用金庫
新潟薬科大学 / 新潟商工会議所 (順不同)



フードメッセ in いがた
運営事務局(株)日本食糧新聞社内

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-14-4 ヤブ原ビル6F 日本食糧新聞社 ビジネスサポート本部
TEL.03-3537-1077(お問い合わせ受付時間 平日9:30~17:30)
E-mail: contact@foodmesse.jp <https://foodmesse.jp>

事前来場登録 受付中!

公式WEBサイト
<https://foodmesse.jp>



ご来場には公式Webサイトより
事前来場登録をおすすめします。

⚠ 本展示会は業界関係者向けの専門展示会です。一般の方はご入場いただけません。

ご来場方法

※AかBのいずれかでご来場できます。

A 事前来場登録

1名につき1登録となります。
同時に複数名分の登録も可能です。

- ①事前来場登録ページで申し込み
 - ②来場登録完了のメールを受信
 - ③当日は、会場受付でQRコード提示と名刺1枚を提出
- ※QRコードはスマホ提示でOKです。

B ご招待状で入場

ご招待状1枚につき
1名様のご入場が可能です。

- ①裏面の「来場登録票」に必要事項を記入
- ②当日は、会場受付に「来場登録票」と名刺2枚を提出

※会場の混雑状況により、ご入場をお待ちいただく可能性があります。



お弁当から広めよう
食育の和！

…… 未来の栄養士が考えた ……

全部！盛り弁当

1. 趣旨

10月の食育重点月間に合わせ、市民の食育や健康への意識を高めることを目的に、栄養士を目指す学生考案の「お弁当」を産学官の連携で販売開始しました。

主食(ごはん類)、主菜(肉類)、副菜(野菜類)をそろえた食事の大切さを再認識するとともに、食に関わる人材づくりと地域活性化につなげます。

2. 販売概要

○主に働く世代を想定し、彩りとボリュームを保ちながら、1日に必要な野菜量(350g)の1/3が摂れるお弁当を考案しました。

○お弁当貼付二次元コードより、栄養バランスの重要性や食育情報などを配信します。

(1)販売期間 令和5年10月25日(水)～令和5年12月5日(火)

(2)販売商品

カラフル野菜のグリルチキン弁当



ハニーマスタードチキンと
1/3日分の野菜をグリルしました

本体価格498円
(税込価格 537.84円)

酢鶏でいろどり中華弁当



黒酢ダレでご飯が進み、
1/3日分の野菜がとれます

(3)販売店舗 新潟県内イオン・イオンスタイル22店舗、清水フードセンター14店舗
計36店舗(県内全42店舗のうち)

(4)販売数量 店舗全体で1日300食程度

(5)その他 購入後、アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で県産米や市産農産物などをプレゼントし、地場産食材への愛着にもつなげます。

3. 学生の取組概要

対象学生:新潟県立大学健康栄養学科3年生15名(公衆栄養学実習の一環として連携)
3グループに分かれ、グループ毎に商品を提案

時期	内容
4月	県立大学特別講義 (市やイオンリテール(株)の現状と課題)
5月	学生による商品提案プレゼン(3候補)
7月	学生がイオン新潟東店で店頭アンケートを実施
9月	販売商品確定(2商品)
10月	県立大学で関係者試食会
10月25日から	販売開始(~12月5日まで)
11月3日	学生がイオン新潟青山店で販売イベントを実施

プレゼンの様子



店頭アンケートの様子



4. 販売イベントの開催

日時 令和5年11月3日(金・祝) 11時~13時(予定)
会場 イオン新潟青山店(西区青山 2-5-1)
内容 学生が店頭でお弁当のPRを行います
その他 取材をご希望の方は下記までお問い合わせください

【お問い合わせ】
新潟市食と花の推進課長 吉田
電話:025-226-1791(直通)



新潟県立大学

× AEON イオンリテール(株) ×



新潟市

初タッグで食育推進

おいしさ、栄養バランス、
学生の想い、全部バッチリ!

…… 未来の栄養士が考えた ……

全部! 盛り弁当

カラフル野菜の グリルチキン弁当



本体価格498円
(税込価格537.84円)

★香ばしく焼き上げた
ハニーマスタードチキンと
1日に必要な野菜量の
1/3がとれるお弁当!
★ターメリックライスも
食欲をそそります。
(1食あたり)エネルギー: 782kcal
食塩相当量: 2.6g、野菜量: 約140g

酢鶏でいろいろ 中華弁当



本体価格498円
(税込価格537.84円)

★ほどよい酸味の黒酢ダレで
ご飯が進む!
★やわらかくジューシーな
鶏もも肉と1日に必要な
野菜量の1/3がとれます!
(1食あたり)エネルギー: 719kcal
食塩相当量: 2.5g、野菜量: 約140g

期間限定

令和5年10月25日(水)～12月5日(火)

お弁当購入後、アンケートに回答するとプレゼント  が当たる!

お弁当完成までの道のり

グループごとに 弁当案をプレゼン

イオンリテール㈱さんに
考案したお弁当を熟弁し！



@新潟県立大学

メニューとターゲットは
一致しているの？
(先生とイオンリテール㈱さんが
目を光らせています…)

店頭アンケート実施

とり肉いいね！



暑い中200人以上の方に
食べたいお弁当を
リサーチ！

@イオン新潟東店

私たちが考えました！



価格や食材など制約の
ある中で、彩りよく、
ボリューム感を出し、
お客様に満足して
いただけるよう
工夫しました。



新潟県立大学健康栄養学科3年生

**栄養士を目指して
日々勉強しています！**

試作では苦戦
しましたが、
試行錯誤しながら
考えました！

美味しさと栄養バランスを
両立させたお弁当が
完成したので、
ぜひ手に取って
いただけると嬉しいです！

この取り組みについて

新潟市が食育の取り組みの一環として、イオンリテール株式会社、新潟県立大学健康栄養学科3年生と産学官連携し、お弁当考案を通して、バランスの良い食事や野菜の摂取など、市民の皆さまの食育や健康への意識が高まることを目指し、企画したものです。

※掲載内容は予告なく変更となる場合もあります

作成：令和5年10月 新潟市食と花の推進課

販売店舗一覧(県内36店舗)

○イオン・イオンスタイル:22店舗(うち市内13店舗)

	店舗名	所在地
1	イオン新潟東店	新潟市東区大形本町
2	イオン上木戸店	新潟市東区はなみずき
3	イオン藤見町店	新潟市東区藤見町
4	イオンスタイルラブラ万代	新潟市中央区万代
5	イオンスタイル上所	新潟市中央区上所
6	イオン山ニツ店	新潟市中央区山ニツ
7	イオン笹口店	新潟市中央区南笹口
8	イオンスタイル新潟南	新潟市江南区下早通柳田
9	イオン亀田店	新潟市江南区亀田四ツ興野
10	イオンスタイル新津	新潟市秋葉区南町
11	イオン白根店	新潟市南区能登
12	イオン新潟青山店	新潟市西区青山
13	イオン新潟西店	新潟市西区小新南
14	イオン新発田店	新発田市住吉町
15	イオン村上東店	村上市仲間町
16	イオン上越店	上越市富岡
17	イオン上越寺店	上越市寺
18	イオン下門前店	上越市下門前
19	イオンスタイル中条	胎内市東本町
20	イオンスタイル新発田中田	新発田市中田町
21	イオン村上肴町店	村上市肴町
22	イオン荒川アコス店	村上市藤沢

○清水フードセンター:14店舗

	店舗名	所在地
1	河渡店	新潟市東区河渡甲
2	山の下店	新潟市東区古川町
3	東中野山店	新潟市東区東中野山
4	中山店	新潟市東区中山
5	とやの店	新潟市中央区堀之内
6	西堀店	新潟市中央区西堀通3番町
7	関屋店	新潟市中央区関屋新町通
8	湊町店	新潟市中央区湊町通4ノ町
9	大学前店	新潟市西区坂井砂山
10	黒埼店	新潟市西区山田
11	小針店	新潟市西区小針
12	青山店	新潟市西区青山
13	坂井店	新潟市西区坂井東
14	西内野店	新潟市西区内野西が丘

新潟交通株式会社との協定に関する現在の状況について

令和5年10月27日
まちづくり×バス交通推進チーム

1. 現時点で新潟交通と合意した事項

○現協定の課題とバス交通を取り巻く情勢として、4点の課題を共有

1. 現協定の課題

- ・専用走行路の整備や青山の結節機能の整備など実現困難な整備内容が位置づけられていること
- ・現下の社会情勢では設定が困難であるバスの総走行距離数の確保が位置づけられていること

2. バス交通を取り巻く社会情勢について

- ・コロナ禍を契機としてバス交通を取り巻く状況が一変
- ・バス利用者数の回復が見通せないこと、輸送コストの急激な上昇が今後も見込まれること

3. バスサービスの担い手不足について

- ・バス運転士の慢性的な不足、2024年問題によりバスサービスの供給不足がますます深刻化していくこと

4. 新潟市のまちづくりの現状と今後について

- ・新潟駅高架下のバスターミナルが供用開始し、にいがた2kmのまちなかと駅南地域が一体化していくことは、今後の鳥屋野潟南部開発も見据えた本市のまちづくりの最大の変化であり、チャンス
- ・南北一体化の効果を発現するにあたり、バス交通は重要な役割を果たすもの

○これらの課題に的確に対応し、本市のまちづくりにバス交通が連動するべく

以下の内容で合意

- ・「専用走行路の整備」や「青山の結節機能の整備」、「バスの総走行距離の確保」といった事項が位置付けられた現在の協定は終了
- ・新潟市の将来を見据えた中で必要なこと、実現可能な事項を位置付ける新たな協定を締結

2. 新たな協定に関して、新潟交通と方向性を共有した事項

1. 協定の目的

- ・本市の目指すまちづくりにバス交通が連携すること
- ・新潟交通が担うバスサービスの維持・向上

2. 協定の目標

- ・市民の皆様からも一緒に取り組んでもらえるもの
⇒運転士の雇用状況を踏まえつつ、バスの利用を分かりやすく数値化したものなどの設定を検討

3. 協定期間

- ・南北市街地の一体化に寄与できるバス交通の創出などの施策の実現に向けて、6年を設定予定

4. 萬代橋ラインの運行の継続および役割分担の継承

- ・公設民営方式による運行を継承

5. 新潟駅南北市街地の一体化に寄与するバス交通の実現に向けた取り組み

- ・路線の新設や既存路線の延伸、便数確保などのサービス設定

6. バスサービスの維持確保のための運転士不足への対応／路線バスの利用促進策

- ・連節バスの更新・活用
- ・運転士の雇用喚起策
⇒賃貸住宅の家賃助成、大型2種免許取得者への支援金などエッセンシャルワーカーへの支援の事例を基に検討
- ・これまで以上の路線バス利用促進策
- ・バスの走行環境改善策

※ 運転士不足や2024年問題を背景とした状況に対応し、暮らしを支える公共交通を維持確保するために、本市と新潟交通だけでなく関係機関などによる協議の場の設置を検討